



特集 松山英樹の偉業、フィリップ殿下の足跡…

CNN生英語で磨く国際人の 「語学+ α 」力

現代は、英語力はもちろん、プラスアルファの知識（文化的背景や国際教養）が求められています。CNN English Expressは、生の英語を使いながらそれらの知識を最新時事と一緒に学べる雑誌です。

この雑誌を使って英語を学ばれている方に、より楽しく効率的に学習を進めていただくにはどうしたらいいだろうか——今回の特集はそうした疑問から着想し、そのプラスアルファ部分を膨らませて、ニュースそのものをより掘り下げられるよう解説も増やしました。

あらためてCNNの臨場感のあふれる生英語で学ぶ喜びをお伝えできたらうれしいです。こうしたニュース英語の学び方が皆様の英語勉強法にどのような影響を与えるのか、これからの雑誌づくりの参考にしたいと思いますので、読者の皆様からのフィードバックをお待ちしております。

Khabarushka@Shutterstock.com(p.50, 58) / Photoonline@Shutterstock.com(p.53) / lev radin@Shutterstock.com(p.56)/
写真：ロイター / アフロ(p.54) Photo / Getty Images(p.49, 50, 51, 53, 54, 55, 57, 58, 59, 61, 65)

訳 大野万紀



松山英樹、日本人初の制覇
マスターズのすごさとは

Hideki Matsuyama

4月11日、男子ゴルフの松山英樹は海外メジャー「マスターズ」で悲願の初優勝を遂げた。日本人としては樋口久子、渋野日向子に続く3人目、男子に限れば初のメジャー大会制覇となった。マスターズとは何か、ゴルフのメジャーとは何か——この特集を機に、理解を深めてみよう。

松山英樹 (まつやま・ひでき)

1992年、愛媛県生まれ。4歳からゴルフを始め、ジュニア時代(6~18歳)は同学年の石川遼とライバル関係にあった。2010年、「アジアパシフィックアマチュアゴルフ選手権」優勝。2011年、海外メジャー「マスターズ・トーナメント」で27位に入り、日本人初のローアマチュア(出場アマチュア選手の中で最上位になること)を獲得。国内ツアー「三井住友VISA太平洋マスターズ」を制し、倉本昌弘、石川に続いて3人目となるアマチュア優勝を果たした。2013年にプロ転向。同年、シーズン4勝を挙げて賞金王となる。2014年以降、主戦場を米ツアーに移し、「メモリアル・トーナメント」(2014年)、「フェニックスオープン」(2016・2017年)、「HSBCチャンピオンズ」(2016年)、「ブリヂストン招待選手権」(2017年)優勝。なお、2016年には国内メジャー「日本オープン」を制覇している。